

## (臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するグルココルチコイド療法の有効性を検証する多施設共同後方視的研究

[当院研究責任者] 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 近藤康博

[研究の背景] グルココルチコイド療法は、過去に流行したコロナウィルス感染症である SARS-CoV や、MERS-CoV の際には広く用いられました。今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対して、WHO の中間ガイダンスによると使用は推奨されていませんが、各国にてしばしば使用されており、一部では有効という報告もあり、意見が一致していません。

[研究の目的] 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対してグルココルチコイド療法が有効か否かを調べること

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の患者さんで、西暦 2020 年 1 月 1 日から西暦 2020 年 4 月 30 日の間に入院治療を受けた方

#### ●研究期間： 当院での研究承認日から 2021 年 2 月 28 日

#### ●利用する検体、カルテ情報

もし行っていれば、診断時の画像検査（レントゲンや CT）

カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、人種、症状、合併症、治療薬、ステロイド使用の有無、使用期間、血液検査結果、入院期間、人工呼吸器使用の状況、PCR 検査の陰性確認日、生死、死因など

#### ●利用する検体、カルテ情報の管理

画像検査は、研究代表者機関である神奈川県立循環器呼吸器病センターに配送で提出し、評価されます。情報は、インターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

### [研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。さらに個人および施設の特定ができないようにしたデータについて、ファビピラビル（商品名アビガン）の発売元である富士フイルム富山化学株式会社へ提供されます。

- 研究代表者（研究の全体の責任者）：

神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科 小倉 高志

- その他の共同研究機関：

当院を含め、コロナウイルス感染症診療に携わる 国内 32 施設

横浜市立大学医学部 臨床統計学 山中 竹春（統計解析責任者）

横浜市立大学医学部 臨床統計学 三角 俊裕（統計解析担当者）

#### [個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である小倉 高志が責任をもって適切に管理いたします。

#### [問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 近藤 康博

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139